

優良種苗確保事業

(執行委任：農林水産部森林・林業経営課)

企画調整課 中山伸吾

1. 採種源整備事業

二本木地内の採種園・採穂園を対象に、下刈り 0.74 ha (延べ面積) を実施した。

森林環境研究課 山中 豪

2. 種子生産事業

(1) 少花粉スギの種子生産

構内のスギ小花粉ミニチュア採種園にて種子を生産した。平成 30 年 5 月、人工交配により着果させた球果にカメムシ被害防除のための網袋を設置した。同年 10 月、人工交配種子および自然交配種子を採取し、精選を行った。平成 31 年 2 月、種子精選の結果得られた種子 2.5 kg (発芽率：18.2%) を三重県林業種苗協同組合連合会に売り払った。また、次年度に種子を生産するため、平成 30 年 7 月から 8 月にかけて、採種木 70 本を対象に、ジベレリン 100 ppm 溶液の散布を 2 回行った。

3. 採種園・採穂園改良事業

(1) ミニチュア採種園の維持管理

構内に造成したスギ小花粉ミニチュア採種園 (0.06 ha)、スギ特定母樹ミニチュア採種園 (0.02 ha)、スギエリートツリーミニチュア採種園 (0.02 ha)、ヒノキエリートツリーミニチュア採種園 (0.02 ha) において、除草や剪定等の維持管理を実施した。

(2) 採種園の造成準備

スギ特定母樹ミニチュア採種園、スギ小花粉ミニチュア採種園、ヒノキ特定母樹ミニチュア採種園、およびマツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ採種園を新たに造成するため、造成用地 (1.18 ha) の除草、除根、耕耘を行うとともに、植栽に用いるスギ・ヒノキ挿し木苗の養苗を行った。マツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ採種園については、平成 31 年 3 月に母樹 140 本の植栽が完了した。